

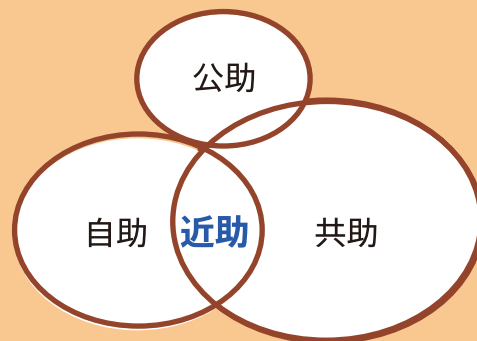
若松地区防災防犯行動マニュアル 2026 年度版

目 的

日常に防災防犯意識が根付いたまちづくり
近助・共助の絆づくり

理 念

自分の身は自分で守る……**自助**
我がまちは自分たちで守る…**近助・共助**
自助・近助・共助・公助の**円滑な連携**



公助：公共機関が行う救援行動
共助：地域で協力し地域を守る行動
近助：近隣で協力し相互を守る行動
自助：家族の命と財産を守り備える行動

※本書は避難所で記載する内容をあらかじめ用意しておく
自身が携帯する覚書です。

準備 若松の災害危険性

地 震 動

震度6弱～6強の揺れが予測される地域です。
揺れが収まったら、火の元を確認しましょう。家屋の
損壊を確認し、居住可能であれば自宅避難、ライ
フラインが停止した場合には、避難所又は身内の
家などへの避難を検討しましょう

火 災

火の点検を、火災を発見したら通報/消火を

液 状 化

液状化の可能性の特に高い区域では、震度 5 弱
以上の地震が発生したら避難も検討しましょう

水 害

内水・河川氾濫浸水被害が予想される地域です。
30mm/h の降雨量での外出は危険です。道路
冠水や側溝から雨水があふれ出します。浸水の恐
れがある場合は 2 階に避難しましょう。利根川が
決壊した場合は高い所に避難しましょう

自助の重要性

在宅避難の準備を日常的にしましょう。ガス・電
気・上下水道の代替準備と日常備蓄・防疫対策
を図り「我が家の防災拠点」化 に努めましょう

共助・近助の重要性

被災時の伝達、消火、救出、救護、介護等の共助
・近助は地域防災防犯の要(かなめ)です
多人数での参加ほど、被害は小さくできます

- 自分や家族では対処できないことも、大勢で
助け合い、協力し合えばできることもあります
- 自宅が無事でも、隣人の被災から災害を招く
ことも、協力して守れば自助にも繋がります
- 助けを求めることができる相手は、日ごろからの
絆づくりで培った近隣の人々です

家庭での日頃の準備（自助）

※非常時持ち出し袋や外出時携帯するなかに加えてください

家族の避難場所：_____

家族の集合場所：_____

家に書置き：_____

災害伝言ダイヤル：171 <https://www.web171.jp>

携帯災害用伝言板：_____

☐ 消火器の更新 ☐ 火災報知器の作動確認

☐ 非常用持ち出し袋：大切なものをまとめよう
現金、身分証明書、印鑑、健康保険証、筆記用具

☐ 「我が家の防災拠点」化：人数×7 日分
食事＋簡易炊事用具・飲料水 3ℓ/人日・お菓子
ポータブルトイレ・着替衣類・ラジオ・タオル・カップ
持病の薬・常備薬・懐中電灯・ろうそく・マッチ・マスク
サランラップ・アルミホイル・消毒液・体温計・
あびこハザードマップ スマホ入力 QR コード

緊急情報は以下から入手できます。

川の防災情報 千葉県防災

我孫子市テレフォン案内0120-031676

気象庁：キキクル 我孫子市

[https://www.jma.go.jp/](https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=rain_level&area_type=-class20s&area_code=1222200)

bosai/#pattern=rain_

level&area_type=-

class20s&area_code=1222200



新たな防災気象情報について(令和 8 年～)

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5 相当	レベル5 冠水特別警戒	レベル5 大雨特別警戒	レベル5 土砂災害特別警戒	レベル5 高潮特別警戒
警戒レベル 4 相当	レベル4 冠水危険警戒	レベル4 大雨危険警戒	レベル4 土砂災害危険警戒	レベル4 高潮危険警戒
警戒レベル 3 相当	レベル3 冠水警戒	レベル3 大雨警戒	レベル3 土砂災害警戒	レベル3 高潮警戒
警戒レベル 2	レベル2 冠水注意警戒	レベル2 大雨注意警戒	レベル2 土砂災害注意警戒	レベル2 高潮注意警戒
警戒レベル 1	早期注意警戒			

避難者名簿カード

※各自記入し携帯ください。非常時や避難所での覚書情報です。

記入年月日			住所	我孫子市若松		
本人	ふりがな	性別	血液型	国籍	年齢	生年月日
氏名						
☎		携帯				
Mail						
保険証番号						
家族	氏名	続柄	性別	血液	年齢	生年月日
1						
2						
3						
	家族合計					
要配慮者：介護認定			障害			
疾病： アレルギー疾患 有・無 服用している薬						
ペット：対応機関			☎			
緊急連絡先	名称	☎				
1.親族						
2.かかりつけ医						
3.歯科医						
4.保険会社						
5.職場						
6.学校						
特記						

行動の確認

状況把握・情報伝達

被害状況 ☐全壊 ☐半倒壊 ☐1/3 損傷
☐火災 ☐床上浸水 ☐床下浸水
☐下水不良

安否確認 ☐家族 ☐近隣 _____ の無事を確認

被害伝達 ☐委員へ伝達 ☎ _____

被害対応・防災対応・応援要請

消火・防火 ☐配電盤ブレーカーを落とす ☐119 番

救出・救護 ☐委員へ連絡・要請

支援 要請 ☐支部委員への連絡 ☐支援者への連絡

ボランティア要請 ☐市社会福祉協議会 ☎04-7184-1539

質問・相談 ☐なんでも相談室 ☎04-7199-8311

避難・誘導

☐避難路確認 ☐誘導の実施

看護・介護・介助・要支援者

☐負傷者確認 _____ ☐医療処置 _____

☐要支援者 _____ 委員会会長・副会長へ封書で連絡

防犯通知

☐我孫子警察生活安全課 ☎04 7182-0110

☐詐欺対策byNTTタウンページ

指定の避難所・福祉避難所(福)・他

☐我孫子第一小学校 ☎04-7184-0415 _____

☐アビスタ ☎04-7182-0515 _____

☐我孫子高校 ☎04-7182-5181 _____

☐我孫子南丘陵センター(福) ☎04-7181-1011

その他、災害時に市が開設した避難所

何れの避難所もケージに入れペットを連れての避難は可能

安否確認・避難

震度 6 弱以上で家屋の損壊が発生します。若松地区では、布川周辺で利根川が決壊した場合、5～10mの浸水が想定されます。このことを念頭に安否確認・避難を想定してください

在宅家族の安否確認 バンダナを戸口に掲示

☐安全を確保できた →メディアで情報確認

☐身動きが取れない →周りをたたいて知らせる

☐けが人がいる →119 番通報 →病院

外出家族の安否確認 近助へ連絡

☐帰宅困難 →近助網や友人に連絡

☐安全を確保できた →近助網に連絡

近助による安否確認 戸口のバンダナを確認

☐バンダナを確認 →安全確認

☐バンダナが出てない →様子を確忍 →声掛け

☐救助要請あり →近助で救助 →119 番

自宅が危険 近助や友人を頼り避難

☐共助 →誘導 →連絡

☐地震・風 →我孫子高校、アビスタ、第一小へ避難

☐水害 →高台、第一小へ避難

被害状況確認表

記載者・確認者		
日時	年 月 日	時 分
利用判断	☐ 1/3 損傷 ☐ 半壊 ☐ 全壊 ※写真撮影	
耐震化チェック ※該当すれば耐震診断をしよう		
	1981 年 5 月 31 日以前の建物である	
	低湿地の造成地。基礎が鉄筋コンクリート以外である	
	増築を 2 回以上している。壁や柱を一部撤去した	
メモ		